



5/27

中野稲門会会員総会・ 創立25周年記念パーティー

TOPICS

<記念講演>

演題：早稲田から箱根へ、そして世界へ

講演者：花田勝彦 早稲田大学競走部駅伝監督

※記念講演に先駆け 花田勝彦さん突撃インタビュー p4

中野稲門会会員総会・

創立25周年記念パーティーのご案内は p 2 へ。

【写真説明】▲大隈講堂TOP VIEW。新3号館上層階より眼下に大隈講堂、遠くに東京スカイツリーを望む(赤矢印)。(撮影/足立良雄・副幹事長) ▲講演者の花田勝彦早大競走部駅伝監督(写真左上)

早稲田大学校友会 中野稲門会 オフィシャルサイト

<https://tomon-nakano.com/>



2023年度 中野稲門会会員総会並びに 中野稲門会創立25周年記念パーティー —ご案内—

日時：2023年5月27日（土）17時より

場所：中野サンプラザ13階コスモルーム

■ 会員総会（17時00分～17時30分）

1. 会長挨拶
2. 来賓ご紹介
3. 総会 第1号議案 2022年度事業報告及び決算報告
第2号議案 2023年度事業計画及び予算
第3号議案 会則改正
4. 閉会の辞

■ 創立25周年記念パーティー（17時45分～20時15分）

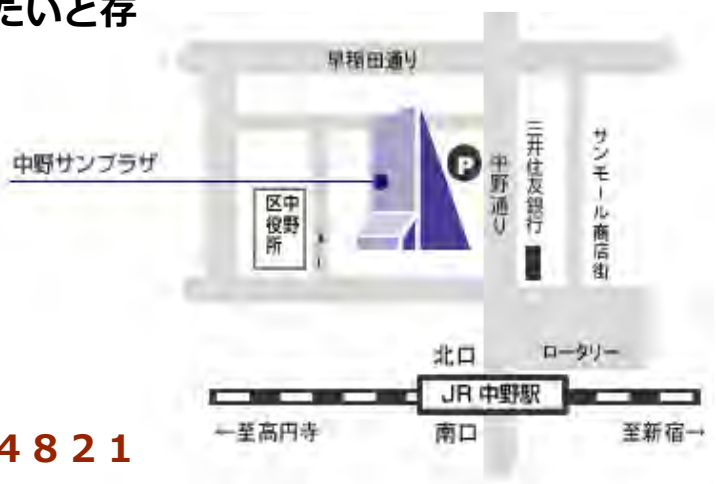
1. 会長挨拶
2. 来賓ご挨拶 早稲田大学関係者
3. 記念講演 早稲田大学競走部駅伝監督 花田 勝彦 様
(演題)「早稲田から箱根へ、そして世界へ」
4. 乾杯
5. 来賓ご挨拶 近隣稲門会会長様
6. WISH活動報告
7. 歌道楽コーラス
8. 早稲田大学応援部による応援歌等
(白川バンドの演奏あり)
9. 閉会の辞

中野稲門会は今年創立25年を迎えます。

会員総会后、25周年記念パーティを実施いたします。久々の講演会の開催、バンド演奏、応援歌の斉唱もあり、25周年記念を皆様とお祝いしましょう。是非参加して頂きたいと存じます。

なお、会費として**8,000円**を頂戴いたします。新型コロナ対策のためお一人様用のお弁当（予約発注）になりますので、下記口座に事前にお振り込みをお願いいたします。

***みずほ銀行 中野北口支店**
中野稲門会（普通預金）1884821



25周年記念を迎えるにあたって

高田 宜美(中野稲門会会長)



中野稲門会は1998年7月5日(平成10年)にリーガロイヤルホテルで設立総会が開催され、同日付で設立されました。東京都23区支部では18番目の設立でしたが、200名前後の会員が稲門会ライフを部会活動中心に楽しむことができました。また、設立20周年祝賀会2017年7月22日は大隈タワーでの総会に引き続き、リーガロイヤルホテル東京で開催いたしました。ご来賓、23区支部の方々、会員、WISHの学生で総勢160名の方がご出席されました。その時のご講演は早稲田大学資料センター所長の大日方純夫先生の「大隈重信の演説と談話」でした。応援部の特別顧問をされていた会員の故河西さんの特別のお計らいで応援部の方が校旗を掲げてパーティー会場に入場という一地域稲門会では考えられない豪華なものでした。

その後、順調に稲門会活動も活発に行われていましたが、ここ3年ほどは新型コロナの感染により従来通りの稲門会活動は自粛されておりました。今年に入り、部会活動も少しずつ再開され、3月中にはすべての部会が再開しました。すでにマスク着用の義務が解かれ、イベント等の開催制限も大幅に解除されたことから5月27日(土)午後5時から年次総会を開催し、引き続き5時45分から創立25周年記念パーティーを中野サンプラザで行うことにいたしました。長年、中野稲門会の大きなイベントはサンプラザで開催しておりましたが、7月2日に閉鎖が確定していますので、これがサンプラザでの最後の開催となります。多くの会員の皆様のご参加をお待ちしています。

創立25周年の記念講演は早稲田大学競走部駅伝監督の花田勝彦さんです。

花田監督は人間科学部スポーツ科学科卒でアスビー食品、上武大学駅伝監督、GMOインターネットグループ監督を経て、昨年6月から競走部駅伝監督に就任されました。1990年代、箱根路を沸かせた「早大3羽ガラス」の一人です。校友にとっては早大スポーツの中で最も関心の高い箱根駅伝ですが、昨年は13位となり箱根駅伝のシード権を失いました。が、花田監督がご就任後の10月15日の予選会では4位で通過し、出場権を獲得、今年1月2日・3日の箱根駅伝では総合6位の結果となりました。

早稲田の使命は日本を背負い世界に羽ばたく選手を育てることを目標に掲げています。花田監督の新しい体制により強い早稲田への復活が期待されています。中野稲門会では、これまで花田監督の恩師でもある瀬古利彦さん、2011年優勝時の渡辺康幸元監督、現在チーム戦略アドバイザーの相楽豊前監督にも講演していただきました。詳しくは当日の講演をお楽しみください。



▶話に熱がこもる花田さんと高田さん(写真右:4/2に開催された東京六大学対抗陸上競技大会会場・国立競技場で)

25th anniv.
ハイライト

東京六大学対抗戦陸上競技大会会場にて（4月2日）

早稲田大学競走部駅伝監督 **花田勝彦**さん
記念講演に先駆け **突撃** インタビュー

笹田 裕(中野稲門会幹事長)

写真／青島洋子(幹事)



「考える力」
—そこに差が出る

PROFILE

花田勝彦（はなだかつひこ）1971年京都市生まれ、滋賀県出身。県立彦根東高校3年時、高知インターハイ5位入賞。同校卒業後、早稲田大学人間科学部スポーツ科学科に入学。競走部に入部し、櫛部・武井・花田の“早大三羽鳥”と呼ばれ注目を受ける。2年後輩に渡辺康幸選手がいる。3年時の箱根駅伝（第68回）では4区区間新で走り、総合優勝に貢献した。卒業後、瀬古選手が監督のSB食品に入社。1996年アトランタオリンピック1万mの日本代表、2000年のシドニーオリンピック5千m・1万mの代表、マラソンでは1996年世界選手権の代表になる。2004年に引退、引退後直ぐに上武大学の駅伝監督になり、8回の箱根駅伝本戦出場へ導き、2016年3月に上武大准教授を辞任。実業団のGMOアスリートの監督に就任し、全日本実業団駅伝で好成績を残す。2022年3月に監督を退任、同年6月に早稲田大学競走部駅伝監督に就任し、現在に至る。

▲左より、花田さん、高田さん、笹田さん(国立競技場にて)

■■■インタビューの前に……

昨年6月に花田勝彦さんが新駅伝監督に就任以降、箱根予選会4位通過・全日本大学駅伝6位（今年のシード権獲得）、そして箱根駅伝で総合6位（来年のシード権獲得）になり、今年度の三大駅伝に出場できることになりました。昨年の箱根駅伝は、マスコミでは早稲田大学はかなり良い成績ではないかと評判が高かったのですが、総合13位でシード権は獲得できませんでした。そこで花田勝彦さんが監督になり、前述の成績を残しました。就任以降7カ月間という短い期間での素晴らしい成績だと思います。

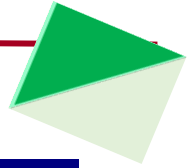
この4月からは、八千代松陰から工藤選手・学法石川からは山崎選手・佐久長聖からは長屋選手・早稲田実業から小平選手・武田選手が駅伝の一員になります。昨年の鈴木選手・井川選手は卒業しますが、工藤選手・山崎選手は東京六大学対抗戦のデビュー戦では自己新記録を出しておりますのでご期待ください。箱根駅伝の期待としてはメンバーが8名残り、各個人のブラッシュアップもあるため、今年の順位よりは良くなる感じがします。また、出雲駅伝（距離45.1Km・区間6区間）全日本大学駅伝（距離106.8Km・区間8区間）については、出雲は距離が短いので（区間平均距離7.5Km）ので、優勝争いは難しいかもしれませんが、全日本大学駅伝は（区間平均距離13.35km）であり、なおかつ8区間であるため、早稲田大学にとってはかなり有望な成績が残せる駅伝です。

8名+1名の9名の選手がいます。まず新4年の佐藤航希選手は今年2月の延岡マラソンを2時間11分で初マラソン・初優勝し、箱根の山の下りのスペシャリストの北村選手・駅伝主将の菅蒲選手がおり、

新3年生では今年の2区を走った石塚選手・山登りの伊藤選手・安定した走りの伊福選手・菅野選手です。新2年生では箱根を走ってはいませんが、一番力のあると思われる山口選手がおり、距離も克服して1区を走った間瀬田選手がいます。その他選手としては新4年生のでは柳本選手（98回大会山下り6区出場）・諸富選手（97回大会山登り5区出場）・辻選手（一昨年の全日本大学駅伝1区6位）。新3年生では伸び盛りの和田選手がおります。全体的に9名+4名+新1年生5名=18名という状況です。箱根駅伝では登録選手は16名であり、怪我等を考慮すると厳しい状況であることは事実ですが、他の選手のブラッシュアップによるAグレード（1軍）への参画が期待されます。

■ INTERVIEW

待っているだけでは強くない！！（花田さん）



監督の力3割、残る7割は自分の力で考えて埋めていかないと

笹田 早稲田大学の監督に就任されて10ヶ月が経過し、箱根駅伝総合6位になり、今シーズン初めの競技ですが、選手への対応は就任後どうなされておりますか。

花田 上武大時代とは違い、出身大学であることもあり、環境的には慣れているので、学生（選手）に対しては学生寮に週の3～4日一諸に生活を共にし、学生目線で指導することを心掛けています。学生達には自分で考える力を付けさせるために、読書をさせていて、駅伝（競技）に関することを考えさせています。

笹田 最近の選手獲得には凄い変化があり、名門大学でも学生獲得のために、いわゆる“金にものを言わせている”ことも事実ですが、監督はこの状況化でクラウドファンディングを始めて2,000万円も寄付を集めています。一方、早稲田大学でも校友会と一体になり寄付を始めました。

花田 大学駅伝については大学の宣伝になるのは皆さんご存じのとおりで、やはり資金がないと運営はできない状況です。選手を海外遠征に行かせることで、外国の陸上界の雰囲気を感じ、帰国後に活かせると思います。その資金として必要であり、クラウドファンディングを始めました。ただ、学生に多大な資金を提供して獲得することが、この業界で広まっています。そこまでする必要があるかは疑問ですが、推薦の枠の拡大・奨学金の提供は必要であると思います。

笹田 推薦の人数（指導できる選手）についてはどのようなお考えがございますか。

花田 自分で指導できる範囲でしか獲得できないと思います。

笹田 他大学では10名以上の推薦が行われていますが、いかがですか

花田 先ほどの質問の回答に近いですが、10名で4年間で40名になります。例えば箱根駅伝では16名の登録人数ですと、24名が走路員等の裏方に回ることになり学生のモチベーションが低くなります。

笹田 監督さんとしては言いにくいでしょうけれど、毎年6名位ですか。また、推薦の方式も早稲田は厳しいようですね。推薦基準を少し変更したほうが良いのでは？

花田 そうですね。

笹田 エリート組（推薦）以外の一般組の活躍も早稲田の駅伝ですよ、今年の伊福選手・菅野選手等もそうですね。

今後の駅伝の展開では、出雲・全日本・箱根とありますが、現在の戦力での一番順位および優勝を狙える大会はございますか。

花田 当然箱根の優勝も狙いますが、現在の学生達では、全日本大学駅伝は優勝が狙えると思います。距離と区間8名の配置が微妙に早稲田に合っています。つまり100数キロ距離と区間8名ということで、長い距離は7区・8区ですがここに配置する選手も頭に浮かんでいますし、他の距離の短い区間でも活躍できる選手が多いような気がします。

交代で書く部員日記、食事日記も

笹田 距離的にはやはり箱根は大変だと思いますが、今年の99回大会と来年の100回大会では、どのような違いがありますか、

花田 箱根を経験している選手が数多くいるため、経験値での箱根は十分に戦えますが、やはり20Kmという距離については、いつも不安です。

笹田 1万mの倍の距離と、トラックからロードへの対応が大変だということですか。

花田 そうですね、厚底の靴をいつも履いて練習していると体幹を鍛えることがなくなるので通常の靴で練習させることも必要です。

選手の食事による改善はいかがですか。

私が、寮に泊まるようになり、食事の改善も行いました。やはり寮に泊まることも重要です。

笹田 本日はお忙しいところをありがとうございました。

寮の食事は
美味しい
ですよ！



東京六大学対抗戦 陸上競技大会

女子は総合優勝、男子は長距離部門制覇

慶応の日吉の陸上競技場グラウンドで行われていた東京六大学対抗戦陸上競技大会は、今年度は4月2日（日）に国立競技場で開催されました。

国立競技場で走り続けることはできない選手たちによるオープン参加の競技が延々と続いたのは、いささか不満でした。今年は明治大学の運営でしたが、恐らく参加料を徴収するためだった（国立競技場は使用料が高い）のではないかと思います。

この対抗戦は、男子総合・女子総合で争うものです。

結果は、男子総合は法政・早稲田・慶応・立教・東大・明治の順でした。（残念ながら、明治は東大に負けています。箱根駅伝も予選会では強い明治、明治頑張れです！）

我が早稲田は、女子はほとんどの種目を制して総合優勝しましたが、男子は法政に敗れたものの、長距離部門は全て制覇しました。

1,500m間瀬田選手（新2年）⇒最高殊勲選手、3,000m障害⇒菅蒲駅伝主将1位・諸富選手2位、5,000m⇒石塚選手1位（新3年）、自己新記録でした。

短距離については1位の座は法政等に奪われてしまいましたが、特にリレー部門、400m・1,600mが早稲田は2位でしたので、次の関東インカレ（5月11日から開催）に期待します。（笹田）



▲石塚選手（写真上）。女子リレー4x400m、断トツでの勝利（写真下）

中野稲門会会員総会・創立25周年記念パーティ会場でも販売します



稲門祭記念品 お申し込み受付中!!

- 販売期間・数量限定の稲門祭オリジナル商品！ 数に限りがありますので、お早めにお求めください。
 - ご購入金額 2,000円につき1枚付く福引券で豪華景品が当たるチャンス！
 - 記念品売上を含む稲門祭の収益は全額「校友会奨学金」となり、在学生を支援します！
- ※奨学金に直接寄付も大歓迎です。寄付にも福引券が付きます。
お申し込みは校友会事務局まで（TEL:03-3202-8040）。

1万円コース

トートバック

新素材採用のトートバックに校友会ロゴをデザイン。スポーツ観戦やビジネス、普段使いにもおすすめです。



素材：ポリエステル、切替：合成皮革
サイズ：横37cm×縦35cm×マチ16cm 容量：20L

4千円コース

#2GO (トゥーゴ)

クラウドファンディングポーチ部門売上日本1位達成！ ECBB 社製の今までなかったスマホも小物も入れられるポーチが記念品として登場。横付けもドリンクなど中身がこぼれない独自構造！



素材：ポリエステル、縦15cm×横13cm×マチ3.5cm 重量：85g

ネクタイ

山梨県の真田織物が生産するペイズリー柄のネクタイ。早稲田大学のスクールカラーのエンジをベースにWの文字をあしらったスマートなデザイン。

素材：綿100%、日本製、ジャガード織

日本酒 國盛

愛知県の中津酒造が生産する純米吟醸の國盛。華やかな香りとふくよかな米のうまみ。校友会オリジナルラベルと化粧箱付き。限定500本。

容量：720ml アルコール度数：15度
原材料：米（国産）、水（国産）、米麹（国産米）、精米歩合55%



日本酒 磐城 雫 (大漁祝 桜雫)

福島県浪江町の鈴木酒造が生産する純米吟醸の磐城 雫 (大漁祝 桜雫)。東日本大震災から復活した酒造。優しい口当たりが特徴。校友会のオリジナル化粧箱付き。

容量：720ml アルコール度数：15度
原材料：米（国産）、水（国産）、米麹（国産米）、精米歩合55%

2千円コース



ゴルフボール

世界の一流プロゴルファーも愛用するSRIXON製。ワセダヘアマークが入ったハイパフォーマンスボール。

内容：SRIXON AD SPEED 1個2個入り×3箱



フリクションボール3 (メタル)

こすると消えるフリクション、黒・赤・青の極細3色ボールペン。校友会ロゴをあしらったスペシャルバージョンです。

ボール径：0.5mm

文具セット

持ち歩きにも便利な手帳型ふせん、上質なマスキングテープ、目に優しいマイルドライターの文具3点セット。限定1,000個。

手帳型ふせん：幅81mm×高さ130mm、ふせん120枚入（ふせん大1種×30枚/ふせん小3種×30枚）、マスキングテープ：15mm幅×5m、マイルドライター：幅径11.5mm×全長141.5mm

とんかつソース

3代受け継がれた老舗洋食店「青山からす亭」の校友会ロゴ入り特製とんかつソース。3代目は早稲出身です。

容量：230g



■お申し込みはウェブサイトまたは下記係まで
2023 稲門祭記念品申し込み係
株式会社デューク・コーポレーション
TEL: 03-6264-9018 FAX: 03-6264-9019
お問い合わせメールアドレス: info@waseda-shop.com
受付時間: 10:00~17:00(土日祝日、夏季/年末年始を除く)

■店頭でのお申し込み
早稲田大学オフィシャルグッズショップ
<Uni.Shop&Cafe125>
早稲田キャンパス内大隈講堂
営業時間: 8:30~19:30 (夏季/年末年始を除く)

■インターネットでのお申し込み
稲門祭記念品 <https://www.wasedaalumni.jp/tomonsai/souvenir.html>

※お申し込みは9月末までを予定しています。また、在庫切れが発生した場合、事前予約は受け付けておりません。ご了承ください。
※株式会社デューク・コーポレーションは、早稲田キャンパス内で早稲田大学オフィシャルグッズショップ「Uni.Shop&Cafe125」ならびにオフィシャルグッズショップサイト「WASEDA-SHOP」を早稲田大学からの業務委託により運営している会社です。

©2023 Waseda University

記念品の購入方法

- ①店頭で→UniShop&Cafe125へ
- ②インターネットで→WASEDASHOPへ
- ③FAXで→稲門祭サイトから申込書をダウンロード！
- ④中野稲門会総会 5月27日（土）サンプラザ
- ⑤その他の方法として校友会奨学金指定寄付

※2023年より、校友会奨学金指定寄付について、2000円毎に1枚の稲門祭福引抽選券をお渡しします。

校友会奨学金指定寄付

校友会奨学金へのご寄付についても2,000円につき1枚福引抽選券が付くようになりました。各稲門会の購入実績にも加算されます。ご寄付いただいた後に、福引抽選券を校友会より郵送いたします。この機会にぜひご寄付ください。福引抽選券が付与されるのは、2023年9月30日までにご寄付を受け付けされた場合となりますので、ご注意ください。

インターネットから寄付する

寄付サイト右上の「寄付する」を選び、寄付の種類を「奨学金」、指定先を「校友会奨学金」とご選択ください。
申込者が個人の場合、「申込者情報入力」欄の「本学との関係」の項目で「校友」をご選択いただき、所属稲門会をご入力いただくと、各稲門会の購入実績に加算されます。（中野稲門会と入力ください）

Campus

ぶら歩き

Uni.Shop125

オフィシャルグッズ大人買い

Uni .Shop & Cafe125は、早稲田大学のグッズショップとカフェのお店として、2007年、早大創立125周年を迎えるにあたり、その周知活動の一環としてオープンしました…。

(並木三奈子 中野区 81年卒 教育/幹事)



①

大隈講堂から左側を見ると、すぐにガラス張りのショップが目に入りました。木漏れ日の中、その周りをボードウォークが囲んでテーブル席や椅子が配置されていました。その一角だけは代官山か原宿のお洒落なカフェを彷彿させる光景ですね。

グッズを拝見し、以下、私がちょー個人的に欲しい～！ と思った品々を紹介させていただきます。

■**ロックグラス** ¥1,450 グラスの手前に早稲田エンブレム、向こう側にWASEDA UNIVERSITYロゴで飲むウィスキーって最高じゃないですか！ 旨味倍増間違いなしです。
(写真①)

■**會津 ハー記念博物館・尾崎文彦氏の動物シリーズ絵葉書** 各¥100 動物シリーズはどれも表情豊かでお気に入り。リサラーソン猫ちゃんが大好きですが、尾崎文彦氏の猫もとっても可愛いです。(写真②)

■**ぶくぶくワセダベア** ¥1,150 ワセダベアぬいぐるみのミニサイズ。触ると本当にぶくぶくなんですよ！ ホルダータイプなのでちょっとバッグにでも付けたくなりますね。ちなみに、**お土産人気NO.1!** だそうです。疲れた時はちょっとぶくぶく？ (写真③)

■**ワセダベア&大隈記念講堂Tシャツ** ¥2,640 ベア君が頑張っているふりがいい。おススメめ色は白(円の中)！
(写真④)

■**卓上革小物メモスタンド** ¥6,920 ポストイット大サイズが貼り付けられる大きさです。机の奥に愛猫の写真を貼り付けて、それをWASEDAマグネットが押さえてくれていると、仕事でも勉強中でもほっと癒される気がしませんか！

その他、ショップおススメのグッズを写真で紹介しました。
(写真/青島、デュークコーポレーション)



④



▲店内でグッズの取材をする並木さん。「個人的にも楽しんでしまいました」



②



③

▼今治産ヴィンテージブランケット(L) 70cm × 140cm
コットン100% ¥8650
(S) 34cm × 100cm
¥4,180



【グリーン&エンジ】

▶早稲田マップマグカップ 各 ¥1,550



【グリーン&ピンク】

<https://unishop-cafe125.com/uni-shop125/>

WASEDA

5/15 (月) —5/26 (金) : 早大「Museum Week 2023」

早稲田のミュージアムや文化施設を楽しめるイベントが豊富です。
今年はすべて対面で行います。

<https://www.waseda.jp/culture/events/museumweek/>
↑↑↑↑↑↑↑↑↑↑↑↑↑↑↑↑↑↑↑↑↑↑↑↑↑↑↑↑↑↑



■大隈 LIVE (5/15) 18:00-19:30 於：大隈記念講堂
フラダンス (ハワイ民族舞踊研究会)、よさこい (東京花火)、
チアリーディング (SHOCKERS) など、早大生によるダンスパフ
ォーマンスが繰り広げられます。★要申し込み

⇒<https://www.waseda.jp/culture/news/2023/03/20/19782/>



■西早稲田キャンパスコンサート (5/17) 12:30-13:00

西早稲田キャンパス 於：63号館1階ロビー
学内唯一の女声合唱団として注目されている「早稲田大学女声合唱団」によるコンサート。
この日は理工カフェテリアもオープンします。

⇒<https://www.waseda.jp/culture/news/2023/04/05/20027/>

■写真部×絵画会 ワセダを切り取れ！レンズと額縁展 (5/15～5/26) 於：ワセダギャラリー
ー (27号館地下1階)

⇒<https://www.waseda.jp/culture/news/2023/04/05/20049/>

■藪野健とめぐるキャンパスがミュージアムツアー (5/16) ※15:00 に27号館地下2階小
野講堂ロビー集合 先着30名

藪野健先生 (画家・早稲田大学名誉フェロー・日本芸術院会員) と共に、早稲田キャンパ
ス内に展示されている絵画作品や建物、銅像などを巡ります。(約90分)。

⇒<https://www.waseda.jp/culture/news/2023/04/05/20044/>

■村上春樹ライブラリー

期間中は予約なしで入館できます!!!

【写真】2点共に、©早稲田大学文化推進部

NAKANO ・ 中野 ・ なかの

先進的な環境性能庁舎を目指して～中野区新庁舎 ZEB Ready 認証取得～

中野区では現在、旧中野体育館の場所で新庁舎の建設を進めており、**来年 (2024年) 2月竣工
予定**です。この新庁舎では、自然エネルギーの活用や外壁等の断熱性能向上、エネルギー消費を極
力抑える設備の導入など、環境に最大限配慮できるよう取り組みが行われておりますが、このた
び、これらの取り組みについて、建築物省エネルギー性能表示制度 (BELS) (※1) の最高ランク
の5つ星をさらに上回る「キラ星5つ」の評価を受けました。この評価では、中野区新庁舎は国が

INFORMATION

基準として定めた一次エネルギー（天然ガスなど自然界から得られるエネルギー）消費量の53%削減を実現できる計画となっており、これにより **ZEB Ready の認証（※2）を取得**しました。都内の自治体本庁舎の新築物件としては、初のZEB Ready 認証取得です。

なお、**新庁舎での業務開始は来年5月の連休明けからの予定**です。

（※1）建築物省エネルギー表示制度（BELS）：国土交通省が定めたガイドラインに基づき第三者機関が建築物の省エネルギー性能を表示する制度。性能に応じて5段階の★などで表示される。

（※2）ZEB Ready：ZEBはNet Zero Energy Buildingの略称。省エネによる使用エネルギー削減と創エネによるエネルギー創出により、エネルギー消費量が正味ゼロとなる建築物。ZEB Readyはエネルギー消費量が正味ゼロとはならないものの、一次エネルギー年間消費量を50%以上削減したものの。

■ URL 新庁舎JVのホームページ

<https://www.nakanokushinchosha2024.com/>

■ URL 中野区ホームページ

<https://www.city.tokyo-nakano.lg.jp/dept/158200/d022973.html>

（豊川士朗 杉並区・84年卒 理工 建築学科／中野区都市基盤部長）



▲（新庁舎パース）中野四季の森公園に隣接

中野のまちなかにアートを～中野ミューラルプロジェクト～

中野区内の様々な場所でアーティスト等がミューラル（MURAL＝壁画）を制作し、日常の中で触れられる芸術を中野のまちなかに広げる中野区の取り組みです。2021年度は中野駅北口広場でアーティストユニット「WHOLE9（ホールナイン）」が壁画を制作したほか、鷺宮小学校体育館外壁の壁画を、学校創立140周年の記念事業として児童たちが制作に関わりました。

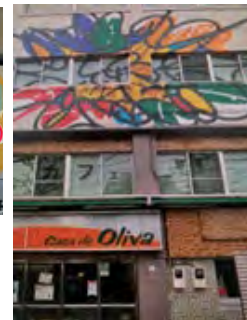
2022年度は、中野駅北口の東西連絡通路下の壁面に、アーティスト Maru Michinori（まる みちのり）さんが、中野の歴史と進化していく未来の中野を表現したミューラルを描きました。また、本町5丁目の就労継続支援事業所「カサ・デ・オリーバ」の外壁面に、アーティスト高橋鉄平さんが、生き生きとした躍動する線と鮮やかな色合いのミューラルを描きました。

今年度も新たなミューラルの制定を予定していますので、ご期待下さい。

■ URL 中野区ホームページ

<https://www.city.tokyo-nakano.lg.jp/dept/218400/d033795.html>

（豊川士朗 杉並区84年卒 理工 建築学科／中野区都市基盤部長）



▲中野駅北口のWHOLE9作品（写真上）中野駅北口の東西連絡通路下のMaru Michinori作品（写真左上）カサ・デ・オリーバの高橋鉄平作品（写真右）



2023 年 春の東京六大学野球展望

藤森敏光(スポーツ観戦部会長)

昨秋のリーグ戦を勝ち点4で並びながらも、勝率差で惜しくも2位と優勝を逃した野球部は、3月1日から3年ぶりに沖縄浦添キャンプを行い、20年秋以来の天皇賜杯獲得に向けて着々と準備を進めています(第3節終了時点で、4連勝と首位に立っています)。

引き続き小宮山悟監督が指揮を執りますが、新たに金森栄治助監督を迎え、一球入魂の精神を体現し集中力を高めています。

森田朝陽キャプテン(社学4・高岡商業)に、エース加藤孝太郎投手(人科4・下妻一)、打者では印出太一捕手(スポ3・中京大中京)、熊田任洋内野手(スポ4・東邦)などのレギュラー陣に加え、今年は有望な新入部員が揃いました。

投手では春の選抜高校野球や夏の甲子園で活躍した、越井颯一郎投手(スポ1・木更津総合)と宮城誇南投手(スポ1・浦和学院)、森山陽一朗投手(スポ1・広陵)は、将来のエース候補としての期待がもてる選手です。

野手では昨年夏の甲子園で優勝に貢献した、岡西佑弥内野手(スポ1・智辯和歌山)は、高校時代の一塁手に加え三塁手の練習もしており、早くから主軸バッターとして登場してくるのではと期待が膨らみます。

是非皆様も上記注目選手に加え、全選手の活躍を期待しながら、応援していきましょう。

なお、今シーズンは新型コロナ感染も収まりつつありますので、中野稲門会会員総会・創立25周年記念パーティー開催の翌日、5月28日(日)の早慶戦2回戦を観戦予定としておりますので、是非皆様も一緒に神宮球場で応援しましょう!

(応援部からのチケット斡旋がある場合にのみ観戦実施致します。詳細はスポーツ観戦部会のメールでお知らせしますので、ご興味のある方はメール登録をお願い致します。)

部会

⇒部会にご興味がおありの方は、部会にご登録ください。ご案内メールを送信いたします。

5/13 (月) : テーマ「若い世代のロシア人から見た、日本人、日本社会」

5月の知の交流会講演内容は、次のとおりです。

- 日 時 : 5月13日(土) 15:00~17:00
- 場 所 : 中野区産業振興センター 3F 創作室
- 講演テーマ : 「若い世代のロシア人から見た、日本人、日本社会」
- 講 師 : レオノバ・バレンティナさん (次ページプロフィール記載)
- 参加費 : ワンコイン (500円)

※中野稲門会会員以外の講演講師への謝礼の一部に資するため、少額負担をお願い致します。

★ティナさんがOJブログに日本語で書かれたブログを紹介します。

■URL : <https://www.oscarjapanblog.com/2023-01-26/>



▲レオノバ・バレンティナさん

URL : <https://www.oscarjapanblog.com/2023%E2%80%90003%E2%80%90007>

講師プロフィール

レオノバ・バレンティナ 1999年モスクワ生まれ。ロシア国立研究大学経済高等学院アジア研究学部を経て日本留学。東京外国語大学留学生日本語教育センター卒業。現在、同学言語文化学部英語科在学中。オスカール・ジャパン株式会社国際事業部にて国際インターンシップ生として就業中。

(岡本健一／知の交流会部会長)

AREA

5/5 (祝・金) : 代沢芸術祭でデキシーランドジャズ演奏

ゴールデンウィークに3年ぶりに代沢芸術祭が北沢八幡神社、代沢小学校、東京聖三一教会で開催されます。最終日の5月5日(金)に北沢八幡の御神楽殿でデキシーランドジャズを演奏します。演奏メンバーは世田谷稲門会会員の寺島邦夫さん(バンジョー)ら、全員早稲田大学ニューオルリンズジャズクラブのOBです。入場無料です。



●問合せ : TEL.03-3413-0513 (代沢まちづくりセンター)

■URL : <https://www.city.setagaya.lg.jp/kitazawa/001/003/d00203462.html>

(榎並俊一／世田谷稲門会副幹事長)

編集委員より：あり余る、隠れた才能を生かそう。編集者、取材記者求ム！

笹田編集長発案のもと、『稲門タイムズ中野』は創刊より今号まで、メールマガジン(雑誌スタイルの情報誌)として試験運行?してまいりました。読者の方々には、立ち上げ時期での試行錯誤に気長にお付き合いいただきお礼を申し上げます。次号からいよいよ編集記者、取材記者の皆さまと共に、“虫の目・鳥の目・魚の目”による情報を広く配信してまいります。ご興味のある方、卒業以来早大キャンパスに(ほぼ)縁のない方、はたまたディーブな情報をお持ちの方などのご参加をお待ちしております。下記までご連絡ください。

本誌は情報誌(お知らせ)になりますので、取材記事が中心になります(早大のキャンパスやイベント、ミュージアムなどへ足を運んだり、対面や電話でお話を聞いていただくことが多くなります。写真撮影のために、記者さんと一緒に同行取材していただくこともあります)。その他、雑誌の編集にはいろいろありますので、ご興味のある分野でのご活躍をぜひ！企画作りやネタ取りから始めて、ワイワイガヤガヤ、楽しくやりましょう。

なお、ボランティアによる手作り制作をしていますので、編集の負担を少なくするために作業の標準化を図っています。そのため、レイアウト(版下・台紙)用のソフトはpp(パワーポイント)を使用。ppが苦手な方にはアドバイスをいたしますのでご相談下さい(かくいう私も我流)。『稲門タイムズ中野』は走り続けます。(青島)

●問合せ・連絡先 : 笹田 裕 waseda1968@yahoo.co.jp

青島洋子 y-aosima@tkk.att.ne.jp 足立良雄 adachi@m2.gyao.ne.jp

会費納入のお願い

2023年度会費(年会費4,000円)のお振り込みをお願いいたします。

【振込先】

- ゆうちょ銀行 00130-3-35392 中野稲門会
- みずほ銀行 中野北口支店 中野稲門会
(普通) 1884821

稲門タイムズ中野7号 2023年5月1日発行

発行：中野稲門会

発行者：高田宜美

編集委員：笹田 裕(編集長)

青島洋子

足立良雄

事務局：中野区中野 2-13-26 内野行政書士内

TEL.03-6379-8801